

事務事業名		青少年育成センター運営事業		会計	一般会計		実施区分			
H28担当課等名		生涯学習・スポーツ課		事業種別	政策	開始	19	終了		
H28係等名		H28係等名 地育力向上係		H27係等名		地育力向上係				
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり						
		施策	24	家庭教育の充実						
目的	対象(誰・何を)	子ども及びその家庭						指標名及び単位		27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	健全に育つ環境が整う						子育てをしている家庭(戸) (0歳～18歳までの子どもがいる世帯)		10092
	向上させたい上位施策の成果指標	基本的な生活習慣を修得している子どもの割合:%								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	少年が飯田警察署管内で刑法犯で検挙された件数(1月～12月)			50	21	20	-		
	成果指標	関係団体、地区の安全会等と実施した巡回箇所件数			30	55	40	-		
定性目標										
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の健全育成、青少年保護活動等を行うため青少年育成センター事業を運営する。</li> <li>・飯田市の青少年健全育成基本方針に基づき、青少年の健全育成に関する活動を担うため、センターに青少年育成推進委員を置く。</li> <li>・青少年育成センターは、育成推進委員と共に青少年健全育成活動(啓発・巡視・地域、団体、関係機関等との連携など)を行い青少年が健全に育つ環境整備を進める。</li> </ul>									
事業内容					名称			活動指標		
27年度事業内容	1 青少年育成推進委員(2年任期)				1 選出委員			1 10人		
	2 関係団体との情報交換及び巡回活動、啓発活動の実施				2 実施回数			2 5回		
	3 青少年育成推進委員会議の開催				3 開催回数			3 3回		
	4 青少年を取り巻く地域環境実態調査				4 調査箇所			4 55カ所		
	5 青少年の健全育成に関する研修会への参加				5 参加回数			5 4回		
	6 メディアリテラシーについての研修会の開催				6 開催回数			6 1回		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		381	502	399	500					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		381	502	399	500					
人件費計(千円)②		286		286						
正規職員所要時間		80		80						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		667	502	685	500					
事業内容・目標達成状況の振り返り	インターネットを介したトラブルから、青少年が加害者や被害者になるケースが多くある。セーフティネット総合研究所などの専門機関による支援件数も急激に増加している。そのため、今後もネットトラブルに対する研修や啓発を重点に活動していく。									
改革改善の考え方	①問題点	青少年同士の繋がりが、SNS等の普及により、学校区をまたいでいることなどから、関係団体の連携と、地域間の連携が必要である。また、今後、インターネットを介したトラブル等により犯罪少年の増加が予想される。								
	②改革提案	インターネットや、スマートフォン等の急速な普及等、社会環境が大きく変化する中で、これまでの啓発活動、巡回活動に加え、メディアリテラシーを向上させるための研修会を開催する。								